



CHARTERED IN  
NOVEMBER 21, 1955

THE SERVICE CLUB OF YMCA  
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2024年4月

# 札幌クラブ

c/o YMCA  
MINAMI 11 NISHI 11  
CUO-KU SAPPORO  
〒064-0811  
011(561)5217

W4W (Week for Waste), RBM (Roll Back Malaria)

## 一 主題 一

国際会長	「輝かそう、あなたの光を」
アジア会長	「変革のための光となろう」
東日本区理事	「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信と喜びを感じる機会を！」
北海道部部长	「楽しく仲良く活動しよう」
札幌クラブ会長	「充実した人生を送るためのワイズ活動」

Ulrik Lauridsen (デンマーク)
利根川恵子 (川越)
山田 公平 (宇都宮)
古賀 勝己 (北見)
小野 健 (札幌)

札幌クラブ役員
会長 小野 健
副会長 小谷 和雄
書記 山崎 修
会計 秋葉 聡志
直前会長 伏木 康

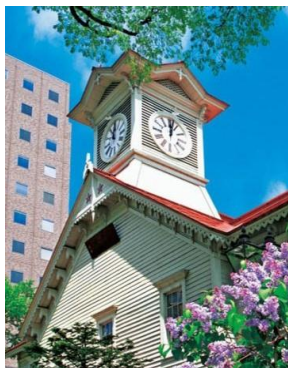
私の神である主は、私の闇を光となしてくださる。(詩編 18:29) これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高い所から曙の光が我らを訪れ、暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの足を平和の道に導く。(ルカ 1:78~79) 小谷 和雄選

## ようこそ「京都パレスクラブ」 京の都から北の国へ！

札幌クラブ会長 小野 健

2024年3月19日(火)のクラブ例会は、京都パレスクラブの皆様を札幌にお迎えしての交流例会として開催しました。ススキノの夜空のジンギスカン GOGO店(本宮さんにお店の予約ならびに特別コースのアレンジをいただきました、ありがとうございました!)で、北海道のソウルフードのジンギスカンを囲みながら、札幌と京都のワイズメンズが親しく語らう楽しい会となりました。

京都パレスクラブからは、安原 弘治会長、大野 嘉宏さん、森田 美都子さん、山本 一博さん、米増 貴雄さん、大野 バージニアさん、魚住 志麻さん、吉岡 幸次さんの8名のメンバーにご参加いただいたほか、同じく京都プリンスクラブからお子さんが札幌の大学に通われている岡西さんもご参加くださいました。



2024年3月例会  
出席報告

在籍会員	13名	出席者	10名	メネット	0名	メイクアップ	0名
ゲスト	1名	ビジター	9名	出席者合計	20名	出席率	77%

## 札幌ワイズメンズクラブ 2024年4月例会

会場：北海道 YMCA

札幌市中央区南11条西11丁目

会費：1,000円

司会 伏木 康

- ① 開会点鐘 会長 小野 健  
 ② ワイズソング、ワイズの信条 全員  
 ③ 今月の聖句・なぜこの聖句を 秋葉 聡志  
 ④ 開会の挨拶 札幌会長 小野 健  
 ⑤ 誕生日 なし  
 ⑥ 結婚記念日 4月9日 伏木康・恵美子夫妻  
 4月15日 小野健・エリナ夫妻  
 4月16日 中田・靖泰夫妻  
 4月29日 柴田伸俊・邦子夫妻

### ⑦ 卓話

## 「課題解決型学習を 今なぜ学生たちに求めるの か」

北海道科学大学 全学共通教育部

助教 **本宮 大輔様**

- ⑧ 諸報告  
 ⑨ YMCA報告  
 ⑩ 今月の歌

**金太郎**



柴田 伸俊選

## 5月卓話 予告

5月例会の卓話は本宮会員の友人の「一般社団法人ソーシャルペダゴジーネット」の代表松田孝さんをお招きし、お話しを伺います。

ペダゴジーとは、教育や福祉をまたがって「社会における子育て」を意味する言葉で、主に欧州で使われています。この言葉や理念が、いつか私たちの社会にも定着することを願って、2022年にこの法人を立ち上げました。その根本理念と願いは：

- ▼すべての子どもが、毎日わくわくしながら生きられるように。
- ▼すべての若者が、自分の未来を自分らしく選べるように。
- ▼すべての親が、子どもと自分のどちらも大切にできるように。

社会における子育てネットワークを共に紡いでいただければ幸いです。

## Week 4 waste と Roll back Malaria とは？

4月の強調月間は「Week4Waste」と「Roll Back Malaria」です。

「Week 4 Waste」は、本当は「Week for Waste」です。4月17日から24日の1週、多くのクラブでは、街路、公園、河川、海岸などで地域の人や、ユウウ、子供たちと一緒にごみ(waste)拾いをします。

アフリカにはマラリアが猛威を振るっている地域がまだあるそうです。日本区もかつては直接アフリカに蚊帳を追っていた時代もありました。(マラリアは蚊が媒介するので蚊に刺されないように蚊帳をおくるのです。「蚊帳で蚊を、マラリアを巻き込んで退治してしまおう」というので、roll back といっているのです。

蚊やマラリアにこだわることはありません。地域の衛生面、コロナ対策なども立派なRBMでしょう。

今月の「強調月間」(変なネーミングですが)、は国連の

## ● 何故この歌を 柴田 伸俊

東山荘の次期役員研修会に参加の為、3月9日久しぶりに御殿場線に乗りました。1時間に1~2本の、のんびりした各駅停車で研修は1時間遅刻しました。

お陰で直前通った駅が何と足柄駅！私の頭の中に自然と出てきたのが「足柄や〜アまの・・・」でした。忘れることの多いこの頃ですが、まだ残っている物も有るんだな〜と思わず自分で笑ってしまいました。

## 何故この聖句を！ 小谷 和雄

分厚い聖書より、一つの聖句を選び出すことは大変な作業である。牧師であれば時と場所から直ぐに出てくる言葉も、勉強不足の自分には、「この聖句を」と示す自信がないので、世界で一番読まれている言葉として、「LOSUNGEN 2024 日々の聖句」より、4月16日の聖句をご紹介します。

## しばらくぶりの東山荘 次期役員研修会

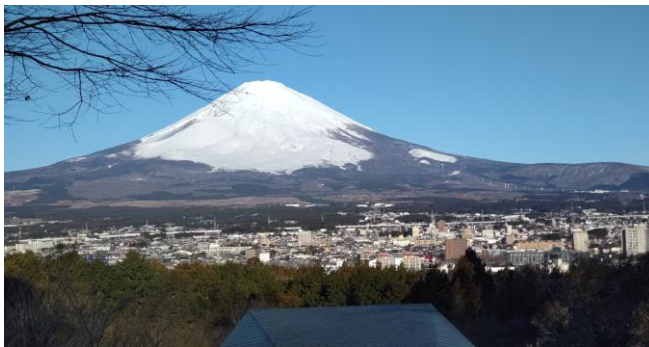
次期北海道部部长 柴田 伸俊

数年ぶりの東山荘の研修は羽田空港から御殿場の直行バスが出ているとの情報をひたすら信頼しきって詳しく調べもせず当日ぶっつけ本番で臨んだら、なんと1日1本しか無く、しかも午後2時過ぎの便で研修には完全に間に合わず、羽田空港でうろろしながら最終は選択肢を間違えて、JR線経由で1時間遅刻となった。会場に入ったら既に本宮会員は時間通り研修を受けてくれていた。

研修は山田理事の思いと、ユース派遣をきっかけにワイズに入会した山本剛史郎(川越クラブ)さんの実体験の話がとても印象に残った。北海道部の皆さんにも是非聞かせてあげたい内容であった。

夜は東新部と北海道部合同の話し合いの場が設けられ、お互いの事情が話し合われた。

翌朝差入の一升瓶は空となっていた。早朝同室の清水弘一(石巻広域クラブ)さんに連れて行ってもらい初めての東山荘から見た雪の富士山は、天気にも恵まれて感動のワンショットを見る事が出来た。過去5回も訪れていながらこの場所を知らなかった事を残念に思う一方、案内していただいた清水さんに大いに感謝しました。



写真上： 東山荘から眺めた富士と小田原市。

写真下： 東山荘1号館。

写真 柴田撮影。



## 初めての東山荘、初めての研修会

次期札幌クラブ書記 本宮 大輔

2024年3月9日～10日と東山荘での次期クラブ会長・部役員研修会に参加させていただきました。前日金曜日に東京へ入り、見たかった都市開発の実情を見てからの御殿場入りでした。乗り換えが面倒なので、新宿からバスで向かいました。これが大誤算で、渋滞に巻き込まれ、時刻表の1時間遅れて、御殿場インターに到着。最初徒歩で春の静岡・御殿場を味わいながら、という目算は外れ、タクシーで向かうことに。集合時間には間に合ったので、一安心。

研修は、YMCAのこと、私たちの目指すところ、クラブ運営、ユースとの関わり、被災地支援、法人化など多岐にわたりました。話を聞いて、私がリーダー時代の若手スタッフが「YMCAは、『世の中、これが足りないよね!』と思った若者たちが集まって、始まった場所なんだ。」と話したことを思い出していました。それは、繰り返し「その中の課題を解決することがわたしたちのミッションである」という言葉があり、生業として課題解決手法を伝える講師をしているが相まって「在りたい姿に近づくこと」「そのために、変えること・変わる事・伝えること」を考えることの必要性を感じた2日間でした。懇親会では、しっかりと東日本区大会のアピールをしてきました。多くの方から参加の意向を聞くことができました。

それにしても、2日間は晴天恵まれ、雲一つない富士山を堪能できました。特に清水さんにご案内いただいた黙想館からの景色には圧倒。帰りは、小田急のJR乗り入れ特急に乗り、鉄道も満喫。旅としても充実したものになり、貴重な時間となりました。



写真上： 黙想館からの富士。ここに来ると必ず讚美歌301番が心に浮かぶはず。まだの方は来年の研修会にはぜひどうぞ。写真は本宮。

## 学び合い、競い合い、励まし合い、そして睦み合う、それDBC

p. 1 から続く:

### 札幌クラブ会長 小野 健

北海道からは、札幌クラブのメンバー10名とともに、森本さん(今回の例会のために大阪から駆けつけてくださいました、ありがとうございました!)、十勝の山下さんにもご参加いただきました。

交流例会では、両クラブのメンバーの自己紹介、参加メンバー間の懇談、両クラブの活動紹介などが行われました。京都パレスクラブでは、ラオスの名誉領事を務められている大野さんを中心にラオスに YMCA を創設しようと支援に尽力されているところです。そのバイタリティとラオスへの情熱と愛に大変感銘を受けました。

また、ワイズメンズクラブの活動やクラブのラウジで2次会、ウイスキーとともに語り合いの時間でした。そのあとは大雪の中、半ば遭難しそうになりながら札幌ラーメンを探し求めたものの、長い行列で断念し、なんとか入れた居酒屋での三次会でした(京都の皆さん、すみませ自体の存続に対して危機感が高まっている中、60名余のメンバーで活発な活動を行っている京都パレスクラブに対して、非常に感銘を受けるとともに、私たち札幌クラブの小さいクラブながらアクティブに頑張っていこうと改めて感じた次第です。

京都の皆さんからは、奉仕はもちろん大事だがメンバー間の親睦を優先することが最も大事で、メンバーが楽しい、充実していると感じるようなクラブ活動が長く続ける秘訣だというお話をいただき、会長としても大変参考になりました。

ジンギスカンのあとは伏木さん行きつけのラウンジで2次会。ウイスキーと共に語り合う時間でした、その後は、大雪の半ば遭難しそうになりながら札幌ラーメン屋を探し求めたものの長い行列で断念し、なんとか入れた居酒屋での三次会でした。(京都の皆さん、済みませんでした。次回は必ず美味しい札幌ラーメンをご馳走しますね。)

短い滞在期間でしたが、北海道、札幌を満喫されたものと願っております。

今回の京都パレスクラブの皆様の来札を機に、両クラブの交流をより活発にしていきたいと考えています。大野さんからは20名、いや30名のクラブにせよ、とハツパをかけられました。少しでも楽しい、アクティブな、魅力のあるクラブにしていきたいですね。

次回は今秋、11月頃に京都を訪問するお約束を実現したいと思います。そのときに皆さんに再びお会いできるのを楽しみにしています。

### 京都パレスクラブ会長 安原弘治様

先月は多大なおもてなしありがとうございました。充実したクラブ間交流だったと大満足な時間を共に過ごさせていただきました。

### 京都パレス交流委員長 吉岡幸次様

今回のDBC札幌クラブ様訪問、8年振りの交流でしたが、大変美味しいジンギスカンもいただき、新しいメンバーとの交流もでき、親睦を深める大変有意義な例会ありがとうございました。次回は是非京都でお会いいたしましょう。



**パレス 大野嘉宏様**

札幌クラブの皆様、お世話になりました。  
私は次期 EMC 委員長をやります。共に会員獲得に力を入れてクラブの拡大目指しましょう。  
是非、京都にお越し下さい

**パレス 森田美都子様**

北の友人 DBC クラブ訪問は札幌クラブさんの新しい息吹を感じる印象深い再会となりました。双方の初顔合わせメンバーを含めての親睦会、猛吹雪の中ですすきの界限をラーメン求めて雪中行脚の思い出(雪)忘れないでしょう。  
ぜひ、今度は京の都で D B C 交流を実現しましょう！

**パレス 山本一博様**

札幌クラブの皆さんの活気に心を打たれました。  
小野会長のメンバー増強に向けた心意気をお伺いし、我がパレスクラブも頑張らねばと強く思いました。ありがとうございました。

**パレス 米増貴雄様**

札幌クラブの皆様、お世話になりました。さすが北海道！期待通りの銀世界でした。

景色に食にと札幌を満喫させていただきました。  
伏木ワイズとパレス 50 周年例会の際にお話しさせていただいたことが 私にとっての訪問のきっかけとなりました。

また京都にお越しいただくことを楽しみにしております。

**パレス 魚住志麻様**

札幌クラブの皆さま

素敵なおもてなし、ありがとうございました。

私の人生で初めて、北海道を訪れ、全てが雄大で食事も美味しく、北海道が大好きになりました。  
皆さまに、またお会いできることを楽しみにしています。ぜひ、京都にもお越し下さいませ。



## YMCAニュース 担当主事 北川 佳治

## 札幌クラブ2月事務会報告（ブリテン短縮版）

## ① 新年度開始

4月1日より札幌YMCA各事業の新年度が順次開始されました。職員辞令交付・プレスクール入会式・幼稚舎入園式・ウエルネス・教育事業のクラス開始など、春の陽気と共に新たな門出と出会いが皆の胸躍らせます。

2024年度も会員各々がコミュニティ・ウエルビーングを実践し、一人ひとりがポジティブネットを拓げる担い手になっていけることを願っています。



## ② 2024年度北海道YMCA創立記念日集会開催

4月7日(日)に創立記念日集会がオンラインと対面方式で開催されました。

北海道YMCA創立127周年となる今年は、「労働と福祉を考える会」代表・反貧困ネット北海道共同代表の山内太郎先生に記念講演をいただきました。

テーマは、「安心できる暮らしと地域を子どもに～子ども達のためのポジティブネット～」でした。特に貧困に関わる問題提起に関しては、私達YMCAスタッフとしての視座に変化が出たように感じられました。この学びで得た気持ちは、新年度の働きに活かしていきたいと思えます。

北海道YMCA

2024年度  
北海道YMCA  
創立記念日集会  
創立127周年

日時 2024年4月7日(日)  
13:30~16:00

会場 札幌YMCA  
札幌市中央区南11条西1丁目2-5  
※zoomによるオンライン参加も  
可能です。

プログラム  
13:30 創立記念日札幌特別  
4:30 記念講演会開始  
5:00 終了

参加希望の方は、QRコードから  
申込みサイトを入力するか、  
メールでお申し込み下さい。  
y-h.hokkaido@ymca.org

記念講演会 時間14:30~16:00

テーマ  
「安心できる暮らしと  
地域を子どもに  
～子ども達のための  
ポジティブネット～」

講師 山内 太郎さん  
北海道大学経済学部  
社会福祉学専攻  
労働と福祉を学ぶ会代表  
反貧困ネット北海道共同代表



日時: 2024年3月26日(火)19:00~20:00

場所: 札幌YMCA総主事室・オンライン☆ 併用開催

出席: 小野(長)、伏木、柴田、宮崎☆、小谷、中田、  
秋葉☆、北川 欠席: 安田、山崎、森本、熊、本宮

## 【議事内容】

## 1. ブリテン4月号について

・各担当の確認。・原稿締切4月13日(土)迄。

## 2. 4月例会(4月23日)について

・卓話: 本宮メンによる会員卓話とする。

## 3. 5月例会(5月21日)について

・卓話: 松田孝氏(一社 ソーシャルペタゴジーネット  
代表理事)を予定。・卓話者依頼は、本宮メンが行う。

## 4. 6月例会(6月18日)について

・卓話: 小野会長による会長卓話とする。

## 5. 7月例会(7月16日)について

・区SDGsユースアクションに採択された札幌YMCAユースボランティアリーダー会を招聘する案が出された。

## 6. クラブ活動諸報告について

・東日本区SDGsユースアクションに札幌YMCAユースボランティアリーダー会の案「グッドドライブ」が採択され、ワイズとして引き続きサポートしていくことが確認された。北大YMCA 汝羊寮は、プレゼン直前に辞

## 7. 第27回東日本区大会の準備・参加について

・2024年5月31日(金)前夜祭 6月1日(土)本大会。・参加申込、宿泊先の手配は、各自で行うことを改めて確認された。小野会長より改めてクラブ員に参加奨励の声掛けを行う。

## 8. 北海道部第2回評議会・次期役員研修について

・2024年4月20日(土)@とかちプラザで開催。  
・柴田メン、伏木メンが参加、その他は、後日クラブでまとめて出欠確認する。

## 9. チミケップキャンプ場ワーク

・6月15日(土)~6月16日(日)にワークを予定。  
・札幌YMCAユースボランティアリーダー会、汝羊寮にも小野会長から声掛けをする方向性。

・4月20日部会にて打合せの予定

10. 次々期の東日本区理事に十勝クラブ山下真さんが立候補する。札幌クラブとしての推薦書を提出した。今後、区役員候補者指名委員会において審査が行われる予定。どのようなバックアップ体制になるのか今後も注視していく。

11. 次回事務会: 4月30日(火)19-20時実施予定。

記録: 北川、ブリテン用短縮版 中田